

京丹後市

琴引浜

(ことひきはま)

日本最大の鳴き砂浜
自然のままの綺麗な海



万畳の岩



絶景ポイント①



絶景ポイント②



絶景ポイント③



アクセスマップ



琴引浜のみどころ

- 太鼓浜**
血状の岩が重なり、その上に砂が積もってきた場所です。その辺りの砂浜を叩いたり踏みつけたりすると「ドンドン」と鳴きます。
- 離湖**
湖周3.8km、水面面積35ha。京都府下最大の淡水湖です。5世紀頃までは海とつながっていましたが、取り残されて淡水化したと伝えられています。
- 旧樋越川**
江戸時代(1674年)に造られた、離湖から日本海までの人工の排水用引川です。離湖周辺の洪水防止と新田開発のための水遣きトンネルとして活躍しましたが、現在は新樋越川が造られ、その役割を終えています。現在でも入口と出口を確認することができます。
- 松林**
浜周辺の松林は防風・飛砂防備林として地域の防災に重要な役割を果たすと共に、白砂青松と謳われる日本の代表的な海岸風景を形成しています。この貴重な自然を未来に引き継ぐため、市民が一丸となり植樹や間伐などの保全活動に取り組んでいます。

宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。